

3. 開催日の報告

平成22年10月9日

3-1.スケジュール

3-2.主なイベント

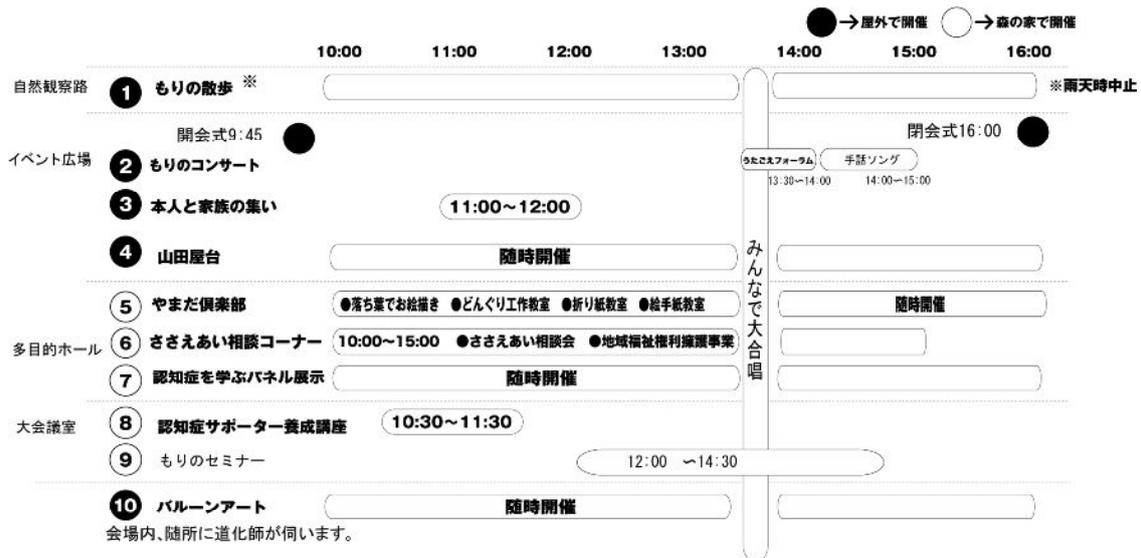
3-3.記録写真

3.開催日の報告

3-1 スケジュール

- 8:00 会場設営 開始
- 9:00 山田緑地 開園
実行委員会（イベント広場）
- 9:30 ボランティア 集合（本部） （受付後、駐車場の総合受付へ）
- 9:45 開会式（イベント広場）
実行委員長 挨拶
担当者紹介
各部門打ち合わせ
- 10:00 「第5回もりフォーラム」開会
- 13:30 うたごえフォーラム
～14:00
- 15:00 市長来場
- 16:00 「第5回もりフォーラム」閉会、 清掃
- 16:30 ボランティア解散
- 17:00 実行委員会（ふりかえり）
- 19:00 会場撤去 終了

■ イベントスケジュール



※寄添いボランティアは、各所担当及び責任者の指示に従い、当日11:00から「山田屋台」で利用できる「お食事券（400円）」により運営に支障がないように昼食をとった。

※実行委員／見守りボランティアは、「弁当引換券」を本部にて受け取り「山田屋台」で弁当とお茶に引き換え昼食をとった。

3-2 主なイベント

	タイトル	内容		担当	場所	時間	
1	もりの散歩	参加者（認知症の方や家族、ケアされる方々）を山田緑地のインタープリター「森先案内人」が森を楽しく分かりやすくご案内。		山田グリーンネット 森本	自然観察路	随時	
2	もりのコンサート	もりを舞台にしたコンサート	うたごえフォーラム	NPO法人里山を考える会	イベント広場	13:30～ 14:00	
			手話ソング	ポニーテール	イベント広場	14:00～ 15:00	
3	本人と家族の集い	本人同士、家族同士が出会い、知り合い、語り合う集い。		老いを支える 北九州家族の会	イベント広場	11:00～ 12:00	
4	山田屋台 フード&ショッピング	NPO及び障害者施設による飲食などの販売。		NPO法人北九州小規模連	イベント広場 横	随時	
				ドリーム2	イベント広場 横	随時	
				社会福祉法人ふらて福祉会	イベント広場 横	随時	
				メタルアート	イベント広場 横	随時	
5	やまだ倶楽部	自然の素材を使った、気軽に参加できるワークショップ。	落ち葉で絵を作ろう	山田グリーンネット 森本	森の家内 多目的ホール	随時	
			どんぐり工作教室	山田グリーンネット 小柳出	森の家内 多目的ホール	随時	
			折り紙教室	山田グリーンネット 花田	森の家内 多目的ホール	随時	
			絵手紙教室	NPO法人里山を考える会	森の家内 多目的ホール	随時	
6	ささえあい相談 コーナー	判断能力が充分でなくなった方の、権利や財産を守り、その家族を支えるための相談窓口。		ささえあい相談会	老いを支える北九州家族の会	森の家 多目的ホール	10:00～ 15:00
				地域福祉権利擁護事業	北九州市社会福祉協議会	森の家 多目的ホール	10:00～ 15:00
7	認知症を学ぶ パネル展示	認知症・介護予防に関する北九州市の取り組みをパネルで紹介。	認知症・介護予防パネル 展示	北九州市保健福祉局	森の家内 多目的ホール	随時	
8	認知症サポーター 養成講座	認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守る「認知症サポーター」を養成する講座。		北九州市社会福祉協議会	森の家内 大会議室	10:30～ 11:30	
9	もりのセミナー	地域住民、介護事業者、医師、行政、それぞれの立場から地域での取り組みを紹介し、課題を共有する。		医療法人ふらて会 社会福祉法人ふらて福祉会	森の家内 大会議室	12:00～ 14:30	
10	バルーンアート	道化師による風船を使ったコミュニケーション。		北九州サニーホーム	屋外	随時	

3-3 記録写真

■ もりの散歩

参加者（認知症の方やご家族、ケアされる方）に山田緑地の森先案内人が、もりを楽しく分かりやすくご案内しました。寄り添いボランティアや付き添いの施設スタッフが車椅子を押したり、一緒に歩いたりし、山田緑地の自然の中をゆっくりお散歩していただきました。また、例年ご参加頂いている参加者は、ご自身で散歩を楽しんでおられる風景もありました。



■ もりのコンサート

もりを舞台にしたコンサートを2部構成で実施しました。

1部は「うたごえフォーラム」。ピアノ、ドラム、サクソ、ボーカルによる本格的な演奏で「紅葉」「赤とんぼ」「夕焼け小焼け」「村祭り」「七つの子」の童謡を会場全体で合唱しました。

うたごえフォーラム



もりのコンサート2部は「手話ソング」。「上を向いて歩こう」などの生演奏に、聴覚障害をお持ちの方でも楽しめる手話も加えられ、穏やかな音色が森に響き渡りました。

手話ソング



■本人と家族の集い

認知症の方ご本人、ご家族、一般の方、関係者みなが出会い、語り合う場として開催しました。新聞紙を丸めたボールで即席の玉入れを実施し、体をほぐしました。集いには学生も加わり、お年寄りの方と語りました。



■山田屋台 ～フード&ショッピング～

NPO や障害者施設による飲食物や食材、メタルアートを販売し、多くの方でにぎわいました。



■やまだ倶楽部

もりの素材を使った、誰でも気軽に参加できるワークショップを開催しました。



■ ささえあい相談コーナー

判断能力が充分でなくなった方の権利や財産を守り、その家族を支えるための相談窓口を開設しました。



■ 認知症を学ぶパネル展示

認知症・介護予防に関する北九州市の取り組みをパネルで紹介。



■ 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守る「認知症サポーター」を養成する講座を開催しました。



■ もりのセミナー

まちづくり推進にあたる市の関係者や、地域社会福祉協議会で民生委員など福祉の第一線で活躍している方が集いました。地域住民、介護事業者、医師、行政、それぞれの立場から地域での取り組みを紹介され、現場を踏まえた熱心な意見が交換されました。



■ バルーンアート

道化師による風船を使ったコミュニケーションで、参加者を楽しませてくれました。



■ 市長来場



■ 開会式



■ 閉会式



■参加者、寄り添いボランティア



■スタッフミーティング



■ 総合受付



■ 駐車場



■ 車椅子対応



■ 本部



■ 入場ゲート

